

米子工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	建築計画 I
科目基礎情報						
科目番号	0039		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	建築学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	図説やさしい建築計画 深水浩著 学芸出版社					
担当教員	小椋 弘佳					
到達目標						
建築計画の基礎力を養うため、以下の点を目標とする。 (1) 幼稚園・保育園、学校の機能と種類および計画上の要点を説明できる。 (2) 集合住宅の機能と種類、快適で住みやすい住空間とするための計画上の要点を説明できる。 (3) 図書館、コミュニティ施設、劇場などの公共施設の概要および役割や計画上の要点を説明できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	幼稚園・保育園、学校の機能と種類および計画上の要点を説明できる		幼稚園・保育園、学校の機能と種類および計画上の要点をある程度説明できる		幼稚園・保育園、学校の機能と種類および計画上の要点を説明できない	
評価項目2	集合住宅の機能と種類、快適で住みやすい住空間とするための計画上の要点を説明できる		集合住宅の機能と種類、快適で住みやすい住空間とするための計画上の要点をある程度説明できる		集合住宅の機能と種類、快適で住みやすい住空間とするための計画上の要点を説明できない	
評価項目3	図書館、コミュニティ施設、劇場などの公共施設の概要および役割や計画上の要点を説明できる		図書館、コミュニティ施設、劇場などの公共施設の概要および役割や計画上の要点をある程度説明できる		図書館、コミュニティ施設、劇場などの公共施設の概要および役割や計画上の要点を説明できない	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 A						
教育方法等						
概要	本授業は、3年設計製図Ⅲの課題と関連性をもって進める。 具体的には住宅、教育施設、集合住宅、公共施設などに関する計画基礎と計画設計手順について解説する。					
授業の進め方・方法	授業は講義を主体とする。3年設計製図Ⅲとの関連をもって授業を進める。公共施設や集合住宅など授業で扱う事例に関して、日常的に興味や問題意識を持つことが大切である。 火曜15：35から17：00、水曜15：35から17：00をオフィスアワーとするので、質問等がある学生は研究室まで来ること。					
注意点						
授業の属性・履修上の区分						
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	建築計画の授業概要と基本知識		基本知識について説明できる	
		2週	各部の単位空間の計画		各部の単位空間計画の概要を説明できる	
		3週	幼稚園・保育園の計画1 (歴史)		幼稚園・保育園計画の基本事項 (歴史) を説明できる	
		4週	幼稚園・保育園の計画2 (空間構成、機能)		幼稚園・保育園計画の基本事項 (空間構成、機能) を説明できる	
		5週	幼稚園・保育園の計画3 (配置計画)		幼稚園・保育園計画の基本事項 (配置計画) を説明できる	
		6週	幼稚園・保育園の計画4 (平面計画、各部計画)		幼稚園・保育園計画の基本事項 (平面計画、各部計画) を説明できる	
		7週	幼稚園・保育園の計画5 (事例紹介)		幼稚園・保育園事例の概要を説明できる	
		8週	集合住宅の計画1 (歴史)		集合住宅計画の基本事項 (歴史) を説明できる	
	2ndQ	9週	前期中間までの復習 (前期中間試験)		前期中間までに習った内容を理解する	
		10週	集合住宅の計画2 (タイプ分類)		集合住宅計画の基本事項 (タイプ分類) を説明できる	
		11週	集合住宅の計画3 (配置計画)		集合住宅計画の基本事項 (配置計画) を説明できる	
		12週	集合住宅の計画4 (外部空間、コモンスペース)		集合住宅計画の基本事項 (外部空間、コモンスペース) を説明できる	
		13週	集合住宅の計画5 (平面計画)		集合住宅計画の基本事項 (平面計画) を説明できる	
		14週	集合住宅の計画6 (事例紹介)		集合住宅事例の概要を説明できる	
		15週	前期末試験		前期末までに習った内容を理解する	
		16週	前期末までの復習		前期末までに習った内容について、自らの課題を認識し修正できる	
後期	3rdQ	1週	小学校・中学校の計画1 (歴史、機能)		小学校・中学校計画の基本事項 (歴史、機能) を説明できる	
		2週	小学校・中学校の計画2 (空間構成、授業運営方式)		小学校・中学校計画の基本事項 (空間構成、授業運営方式) を説明できる	
		3週	小学校・中学校の計画3 (配置計画、平面計画)		小学校・中学校計画の基本事項 (配置計画、平面計画) を説明できる	
		4週	小学校・中学校の計画4 (事例紹介)		小学校・中学校事例の概要を説明できる	
		5週	コミュニティ施設の計画1 (歴史)		コミュニティ施設計画の基本事項 (歴史) を説明できる	

		6週	コミュニティ施設の計画2（複合型施設の概要）	コミュニティ施設計画の基本事項（複合型施設の概要）を説明できる
		7週	コミュニティ施設の計画3（オープンスペースの概要）	コミュニティ施設計画の基本事項（オープンスペースの概要）を説明できる
		8週	後期中間までの復習（後期中間試験）	後期中間までに習った内容を理解する
	4thQ	9週	コミュニティ施設の計画4（事例紹介）	コミュニティ施設事例の概要を説明できる
		10週	図書館の計画1（歴史）	図書館計画の基本事項（歴史）を説明できる
		11週	図書館の計画2（空間構成、機能）	図書館計画の基本事項（空間構成、機能）を説明できる
		12週	図書館の計画3（平面計画）	図書館計画の基本事項（平面計画）を説明できる
		13週	劇場の計画1（歴史）	劇場計画の基本事項（歴史）を説明できる
		14週	劇場の計画2（空間構成、機能）	劇場計画の基本事項（空間構成、機能）を説明できる
		15週	学年末試験	学年末までに習った内容を理解する
		16週	学年末までの復習	学年末までに習った内容について、自らの課題を認識し修正できる

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	計画・歴史	モジュールについて説明できる。	2	前2,前8
				建築設計に関わる基本的な家具をはじめとする住設備機器などの寸法を知っている。	2	前1,前8
				居住系施設(例えば、独立住宅、集合住宅など)の計画について説明できる。	2	前13,前14,前15,前16,後1,後2,後3,後4,後8
				教育や福祉系の施設(例えば、小学校、保育所、幼稚園、中・高・大学など)あるいは類似施設の計画について説明できる。	2	前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前16
				文化・交流系の施設(例えば、美術館、博物館、図書館など)あるいは類似施設の計画について説明できる。	1	後5,後6,後7,後8,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後16
				医療・業務系の施設(例えば、オフィスビル、病院、オーディトリウム、宿泊施設等)あるいは類似施設の計画について説明できる。	1	後15,後16
				建築計画・設計の手法一般について説明できる。	2	前1,前2

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	60	0	0	0	0	20	80
専門的能力	20	0	0	0	0	0	20
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0